

日本品質管理学会 第108回クオリティトーク開催のご案内

1997年からクオリティパブとして年5～6回開催し、クオリティトークと名称を改め回を重ねて100回を超えました。品質管理のみならず広く経営に関するホットなテーマについて最先端の実務で活躍される著名ゲストのお話を伺ったあと討論し、会員の親睦と自己研鑽をはかります。

今回のゲストスピーカーには、久保田 洋志 氏（広島工業大学）をお招きし、『QCサークル活動の再考と小集団改善活動の活性化』をテーマにお話しいただきます。多数のご参加をお待ちしています。

記

日 時：2018年7月10日（火）18：30～20：50

会 場：日科技連 東高円寺ビル 地下2階研修室

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1 TEL 03-5378-1506

テ ー マ：「QCサークル活動の再考と小集団改善活動の活性化」

ゲ ス ト：久保田 洋志 氏（広島工業大学名誉教授）

聞きどころ：日本企業の強みは、現場力であり、ひとり一人の目と知恵を活かす現場の自律的な改善活動である。それを実践してきたQCサークル活動は、環境変化に対応して進化してきたが課題を残している。他方、テーマと組織に対応して、職制主導のPMサークル、プロジェクトチームなど多様な小集団による改善活動も実践されるようになってきた。

本講演では、まず、各小集団改善活動の間連性を検討した上で、QCサークル活動の実績評価と課題例示をし、活動のばらつきに学ぶ。次いで環境変化に適応したQCサークル活動の要件と管理者の役割と教育・訓練、及び企図する3つの変化を示す。

さらに小集団改善活動と動機づけ理論の関連、活動の活性化の基本要件としてのゲーム的要素の導入、集団効果発揮のためのゲーム的集団帰属意識、小集団活動の多様な期待成果を論じる。その上で望ましい改善成果を実現する活動の特徴づけを行って、小集団改善活動活性化の基本施策、及び効果的な実践方法と概念枠組みを提示する。

参加費：会員 ¥3,500 非会員 ¥4,500 準会員・学生 ¥2,500

つまみ+ドリンク代等を含む（当日払い）

定 員：30名

申込方法：本部事務局宛E-mailまたはFAXでお申し込みください。

日本品質管理学会 E-mail：apply@jsqc.org FAX：03-5378-1507

お知らせ：継続的専門能力開発(CPD)の実績を証明いたします。それぞれの機関の様式に従い、

記入済みの証明書を当日、受付時にご提出ください。終了時にお渡しいたします。

なお、本人であることを確認できるものをご提示ください。

手数料：会員：無料 賛助会員：5名まで会員扱い 非会員：1通につき1,000円

----- キリトリ線 -----

日本品質管理学会 第108回クオリティトーク参加申込書

年 月 日

会社(学校)名：			
連絡先：〒			
(勤務先・自宅)			
E-mail		TEL	
		FAX	
会員 No.	参加者氏名	所 属 ・ 役 職	No.

E-mail 申込先:apply@jsqc.org